

議第78号

令和3年度富士市国民健康保険事業特別会計補正予算について（第1号）

令和3年度富士市国民健康保険事業特別会計補正予算を別紙のとおり定める。

令和3年9月10日提出

富士市長 小長井 義 正

令和3年度富士市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

令和3年度富士市の国民健康保険事業特別会計補正予算は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ64,135千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ24,654,135千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

令和3年9月10日提出

富士市長 小長井 義正

第1表 歳入歳出予算補正  
歳 入

款	項	補正前の額	補正額	計
		千円	千円	千円
7	繰越金	7,481	108,935	116,416
	1 繰越金	7,481	108,935	116,416
8	諸収入	133,974	△44,800	89,174
	4 雑入	88,958	△44,800	44,158
	歳 入 合 計	24,590,000	64,135	24,654,135

## 歳 出

款	項	補正前の額	補 正 額	計
		千円	千円	千円
3	国民健康保険事業費納付金	7,066,556	△21,621	7,044,935
	1 医療給付費分	4,992,179	△119,193	4,872,986
	2 後期高齢者支援金等分	1,556,615	43,401	1,600,016
	3 介護納付金分	517,762	54,171	571,933
6	基金積立金	1,141	70,000	71,141
	1 基金積立金	1,141	70,000	71,141
8	諸支出金	104,660	13,441	118,101
	1 償還金及び還付加算金	104,660	13,441	118,101
9	予備費	12,895	2,315	15,210
	1 予備費	12,895	2,315	15,210
	歳 出 合 計	24,590,000	64,135	24,654,135







## 2 歳 入

7 款 繰越金 108,935千円  
 1 項 繰越金 108,935千円

目	補正前の額	補 正 額	計
1 前年度繰越金	千円 7,481	千円 108,935	千円 116,416
計	7,481	108,935	116,416

8 款 諸収入 △44,800千円  
 4 項 雑入 △44,800千円

5 雑入	71,037	△44,800	26,237
計	88,958	△44,800	44,158



節		説	明
区 分	金 額		
1 前年度繰越金	千円 108,935	前年度繰越金	千円 108,935

1 雑入	△44,800	前年度分保険給付費返還金	△44,800

### 3 歳 出

#### 3 款 国民健康保険事業費納付金

△21,621千円

##### 1 項 医療給付費分

△119,193千円

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
1 一般被保険者医療給付費分	千円 4,991,745	千円 △119,193	千円 4,872,552	千円	千円	千円	千円 △119,193
計	4,992,179	△119,193	4,872,986	0	0	0	△119,193

#### 3 款 国民健康保険事業費納付金

△21,621千円

##### 2 項 後期高齢者支援金等分

43,401千円

1 一般被保険者後期高齢者支援金等分	1,556,480	43,401	1,599,881				43,401
計	1,556,615	43,401	1,600,016	0	0	0	43,401

#### 3 款 国民健康保険事業費納付金

△21,621千円

##### 3 項 介護納付金分

54,171千円

1 介護納付金分	517,762	54,171	571,933				54,171
計	517,762	54,171	571,933	0	0	0	54,171

#### 6 款 基金積立金

70,000千円

##### 1 項 基金積立金

70,000千円

1 支払準備基金積立金	1,141	70,000	71,141				70,000
-------------	-------	--------	--------	--	--	--	--------

節		説 明	
区 分	金 額		
18 負担金、補助 及び交付金	千円 △119,193	001 一般被保険者医療給付費分	千円 △119,193
		001 一般被保険者医療給付費分	△119,193
負担金	△119,193		

18 負担金、補助 及び交付金	43,401	001 一般被保険者後期高齢者支援金等分	43,401
		001 一般被保険者後期高齢者支援金等分	43,401
負担金	43,401		

18 負担金、補助 及び交付金	54,171	001 介護納付金分	54,171
		001 介護納付金分	54,171
負担金	54,171		

24 積立金	70,000	001 支払準備基金積立金	70,000
		001 支払準備基金積立金	70,000

## 6款 基金積立金

70,000千円

## 1項 基金積立金

70,000千円

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
計	千円 1,141	千円 70,000	千円 71,141	千円 0	千円 0	千円 0	千円 70,000

## 8款 諸支出金

13,441千円

## 1項 償還金及び還付加算金

13,441千円

3 償還金	71,000	13,441	84,441				13,441
計	104,660	13,441	118,101	0	0	0	13,441

## 9款 予備費

2,315千円

## 1項 予備費

2,315千円

1 予備費	12,895	2,315	15,210				2,315
計	12,895	2,315	15,210	0	0	0	2,315

節		説 明
区 分	金 額	
	千円	千円

22 償還金、利子 及び割引料	13,441	001 償還金 001 償還金 前年度分保険給付費等交付金返還金	13,441 13,441


議第79号

令和3年度富士市後期高齢者医療事業特別会計補正予算について  
(第1号)

令和3年度富士市後期高齢者医療事業特別会計補正予算を別紙のとおり定める。

令和3年9月10日提出

富士市長 小長井 義 正

令和3年度富士市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）

令和3年度富士市の後期高齢者医療事業特別会計補正予算は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ143,714千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5,610,714千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

令和3年9月10日提出

富士市長 小長井 義正

第1表 歳入歳出予算補正  
歳 入

款	項	補正前の額	補 正 額	計
		千円	千円	千円
3	繰越金	2,754	7,477	10,231
	1 繰越金	2,754	7,477	10,231
4	諸収入	99,903	136,237	236,140
	3 雑入	94,363	136,237	230,600
	歳 入 合 計	5,467,000	143,714	5,610,714



## 歳 出

款	項	補正前の額	補 正 額	計
		千円	千円	千円
2	後期高齢者医療広域連合納付金	5,261,765	9,403	5,271,168
	1 後期高齢者医療広域連合納付金	5,261,765	9,403	5,271,168
4	諸支出金	5,145	136,237	141,382
	2 繰出金	1	136,237	136,238
5	予備費	2,755	△1,926	829
	1 予備費	2,755	△1,926	829
	歳 出 合 計	5,467,000	143,714	5,610,714

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括  
(歳入)

款	補正前の額	補正額	計
	千円	千円	千円
1 後期高齢者医療保険料	2,720,120		2,720,120
2 繰入金	2,644,223		2,644,223
3 繰越金	2,754	7,477	10,231
4 諸収入	99,903	136,237	236,140
歳入合計	5,467,000	143,714	5,610,714



補正額の財源内訳				
特	定	財源		一般財源
国県支出金	地方債	その他		
千円	千円	千円		千円
				9,403
			136,237	
				△1,926
0	0		136,237	7,477

## 2 歳 入

### 3 款 繰越金

7,477千円

#### 1 項 繰越金

7,477千円

目	補正前の額	補 正 額	計
1 前年度繰越金	千円 2,754	千円 7,477	千円 10,231
計	2,754	7,477	10,231

### 4 款 諸収入

136,237千円

#### 3 項 雑入

136,237千円

2 療養給付費市負担金前年度精算金	1	136,237	136,238
計	94,363	136,237	230,600

節		説	明
区 分	金 額		
1 前年度繰越金	千円 7,477	前年度繰越金	千円 7,477

1 療養給付費市 負担金前年度 精算金	136,237	療養給付費市負担金前年度精算金	136,237

### 3 歳 出

2 款 後期高齢者医療広域連合納付金 9,403千円

1 項 後期高齢者医療広域連合納付金 9,403千円

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
1 後期高齢者 医療広域連 合納付金	千円 5,261,765	千円 9,403	千円 5,271,168	千円	千円	千円	千円 9,403
計	5,261,765	9,403	5,271,168	0	0	0	9,403

4 款 諸支出金 136,237千円

2 項 繰出金 136,237千円

1 一般会計繰 出金	1	136,237	136,238			136,237	
計	1	136,237	136,238	0	0	136,237	0

5 款 予備費  $\Delta 1,926$ 千円

1 項 予備費  $\Delta 1,926$ 千円

1 予備費	2,755	$\Delta 1,926$	829				$\Delta 1,926$
計	2,755	$\Delta 1,926$	829	0	0	0	$\Delta 1,926$

節		説	明
区 分	金 額		
18 負担金、補助 及び交付金	千円 9,403	001 後期高齢者医療広域連合納付金	千円 9,403
		001 後期高齢者医療広域連合納付金 前年度収納分保険料	9,403
負担金	9,403		

27 繰出金	136,237	001 一般会計繰出金	136,237
		001 一般会計繰出金	136,237




議第80号

令和3年度富士市介護保険事業特別会計補正予算について（第1号）

令和3年度富士市介護保険事業特別会計補正予算を別紙のとおり定める。

令和3年9月10日提出

富士市長 小長井 義 正

令和3年度富士市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

令和3年度富士市の介護保険事業特別会計補正予算は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ129,324千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ20,559,324千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

令和3年9月10日提出

富士市長 小長井 義正

第1表 歳入歳出予算補正  
歳入

款	項	補正前の額	補正額	計
		千円	千円	千円
3	国庫支出金	4,288,821	117,361	4,406,182
	1 国庫負担金	3,442,733	117,361	3,560,094
5	県支出金	2,837,673	11,603	2,849,276
	1 県負担金	2,656,496	11,603	2,668,099
7	繰入金	3,235,900	246	3,236,146
	1 一般会計繰入金	3,075,900	246	3,076,146
8	繰越金	10,021	114	10,135
	1 繰越金	10,021	114	10,135
	歳入合計	20,430,000	129,324	20,559,324

## 歳 出

款	項	補正前の額	補 正 額	計
		千円	千円	千円
5	基金積立金	1,881	100,000	101,881
	1 基金積立金	1,881	100,000	101,881
7	諸支出金	17,720	10,784	28,504
	1 償還金及び還付加算金	3,502	10,784	14,286
8	予備費	17,006	18,540	35,546
	1 予備費	17,006	18,540	35,546
	歳 出 合 計	20,430,000	129,324	20,559,324

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括  
(歳入)

款	補正前の額	補正額	計
	千円	千円	千円
1 保険料	4,749,328		4,749,328
2 分担金及び負担金	39,981		39,981
3 国庫支出金	4,288,821	117,361	4,406,182
4 支払基金交付金	5,265,591		5,265,591
5 県支出金	2,837,673	11,603	2,849,276
6 財産収入	1,881		1,881
7 繰入金	3,235,900	246	3,236,146
8 繰越金	10,021	114	10,135
9 諸収入	804		804
歳入合計	20,430,000	129,324	20,559,324





## 2 歳 入

3 款 国庫支出金 117,361千円  
 1 項 国庫負担金 117,361千円

目	補正前の額	補 正 額	計
1 介護給付費負担金	千円 3,442,733	千円 117,361	千円 3,560,094
計	3,442,733	117,361	3,560,094

5 款 県支出金 11,603千円  
 1 項 県負担金 11,603千円

1 介護給付費負担金	2,656,496	11,603	2,668,099
計	2,656,496	11,603	2,668,099

7 款 繰入金 246千円  
 1 項 一般会計繰入金 246千円

3 低所得者保険料軽減繰入金	181,706	246	181,952
計	3,075,900	246	3,076,146

8 款 繰越金 114千円  
 1 項 繰越金 114千円

1 前年度繰越金	10,021	114	10,135
計	10,021	114	10,135



節		説	明
区 分	金 額		
2 過年度分	千円 117,361	過年度分	千円 117,361

2 過年度分	11,603	過年度分	11,603

2 過年度分	246	過年度分	246

1 前年度繰越金	114	前年度繰越金	114

### 3 歳 出

5 款 基金積立金 100,000千円

1 項 基金積立金 100,000千円

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
1 介護給付費 準備基金積 立金	千円 1,881	千円 100,000	千円 101,881	千円	千円	千円	千円 100,000
計	1,881	100,000	101,881	0	0	0	100,000

7 款 諸支出金 10,784千円

1 項 償還金及び還付加算金 10,784千円

2 償還金	1	10,784	10,785				10,784
計	3,502	10,784	14,286	0	0	0	10,784

8 款 予備費 18,540千円

1 項 予備費 18,540千円

1 予備費	17,006	18,540	35,546				18,540
計	17,006	18,540	35,546	0	0	0	18,540

節		説	明
区 分	金 額		
24 積立金	千円 100,000	001 介護給付費準備基金積立金	千円 100,000
		001 介護給付費準備基金積立金	100,000

22 償還金、利子 及び割引料	10,784	001 償還金	10,784
		001 償還金 前年度分介護給付費交付金等返還金	10,784


議第81号

令和3年度富士市病院事業会計補正予算について（第1号）

令和3年度富士市病院事業会計補正予算を別紙のとおり定める。

令和3年9月10日提出

富士市長 小長井 義 正

## 令和3年度 富士市病院事業会計補正予算 (第1号)

第1条 令和3年度富士市病院事業会計補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

第2条 令和3年度富士市病院事業会計予算(以下「予算」という。)第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	( 計 )
支		出	
第1款 病院事業費用	15,400,000 千円	5,906 千円	15,405,906 千円
第3項 特別損失	1 千円	5,906 千円	5,907 千円

第3条 予算第4条本文括弧書を次のように改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額570, 403千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額39, 686千円、過年度分損益勘定留保資金530, 717千円で補填するものとする。)

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	( 計 )
収		入	
第1款 資本的収入	400,000 千円	1,393 千円	401,393 千円
第2項 その他資本的収入	0 千円	1,393 千円	1,393 千円
支		出	
第1款 資本的支出	970,403 千円	1,393 千円	971,796 千円
第1項 建設改良費	434,150 千円	1,393 千円	435,543 千円

令和3年9月10日提出

富士市長 小長井 義正

# 令和3年度 富士市病院事業会計補正予算 実施計画

## 収 益 的 収 入 及 び 支 出

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 病院事業費用			15,400,000	5,906	15,405,906	
	3 特別損失		1	5,906	5,907	
		2 過年度損益 修正損	0	5,906	5,906	前年度指定感染症防疫等作業手当の追加

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的 収 入			400,000	1,393	401,393	
	2 そ の 他 資本的収入		0	1,393	1,393	
		1 寄 附 金	0	1,393	1,393	寄附金受入れによる追加

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的 支 出			970,403	1,393	971,796	
	1 建設改良費		434,150	1,393	435,543	
		2 固 定 資 産 購 入 費	416,150	1,393	417,543	寄附金受入れに伴う器械備 品購入費の増

# 令和3年度 富士市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 円)

<b>I 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
1 当年度純利益	△ 505,397,105
2 減価償却費	656,769,000
3 引当金の増加額又は減少額(△)	
(1) 貸倒引当金の増加額又は減少額(△)	1,362,306
(2) 賞与引当金の増加額又は減少額(△)	5,885,000
(3) 法定福利費引当金の増加額又は減少額(△)	4,125,000
(4) 退職給付引当金の増加額又は減少額(△)	83,765,000
4 長期貸付金返還免除額	1,200,000
5 長期前受金戻入益(△)	△ 28,176,000
6 受取利息及び配当金(△)	△ 2,000
7 支払利息	5,512,000
8 固定資産除却費	22,550,000
9 未収金の増加額(△)又は減少額	131,260,097
10 たな卸資産の増加額(△)又は減少額	57,179
11 未払金の増加額又は減少額(△)	△ 182,403,708
小計	196,506,769
12 利息及び配当金の受取額	2,000
13 利息の支払額(△)	△ 5,512,000
<b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>190,996,769</b>
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
1 固定資産の取得による支出	
(1) 有形固定資産の取得による支出(△)	△ 396,907,274
2 寄附金による収入	1,393,000
3 長期貸付金の貸付による支出(△)	△ 2,400,000
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 397,914,274</b>
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
1 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	400,000,000
2 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出(△)	△ 532,853,000
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 132,853,000</b>
<b>IV 資金増加額(又は減少額)</b>	<b>△ 339,770,505</b>
<b>V 資金期首残高</b>	<b>1,778,707,041</b>
<b>VI 資金期末残高</b>	<b>1,438,936,536</b>

(注1) 予定キャッシュ・フロー計算書は、間接法で作成している。



# 令和3年度 富士市病院事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位 円)

## 資 産 の 部

### 1 固定資産

#### (1) 有形固定資産

イ 土 地		1,867,096,554	
ロ 建 物	11,459,444,698		
減価償却累計額	<u>△8,688,119,966</u>	2,771,324,732	
ハ 構 築 物	544,696,664		
減価償却累計額	<u>△330,329,368</u>	214,367,296	
ニ 器 械 備 品	7,225,066,853		
減価償却累計額	<u>△5,696,397,935</u>	1,528,668,918	
ホ 車 両	13,276,807		
減価償却累計額	<u>△10,359,538</u>	2,917,269	
ヘ 建 設 仮 勘 定		19,533,637	
有形固定資産合計			6,403,908,406

#### (2) 無形固定資産

イ 電 話 加 入 権		7,289,040	
ロ ソ フ ト ウ ェ ア		<u>112,760</u>	
無形固定資産合計			7,401,800

#### (3) 投資その他の資産

イ 投 資 有 価 証 券		<u>20,000</u>	
ロ 長 期 貸 付 金	7,200,000		
貸倒引当金	<u>△7,200,000</u>	<u>0</u>	
投資その他の資産合計			<u>20,000</u>

固定資産合計 6,411,330,206

### 2 流動資産

(1) 現 金 預 金		1,438,936,536	
(2) 未 収 金	2,617,998,071		
貸倒引当金	<u>△23,015,298</u>	2,594,982,773	
(3) 貯 蔵 品		46,413,280	
(4) 前 払 金		12,207,433	
(5) その他流動資産		<u>6,451,500</u>	
流動資産合計			<u>4,098,991,522</u>
資 産 合 計			<u><u>10,510,321,728</u></u>

## 負 債 の 部

### 3 固 定 負 債

(1) 企 業 債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,312,212,569	1,312,212,569	
(2) 引 当 金			
イ 退職給付引当金	3,007,312,960	3,007,312,960	
固 定 負 債 合 計			4,319,525,529

### 4 流 動 負 債

(1) 企 業 債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	363,152,000	363,152,000	
(2) 未 払 金		1,427,364,751	
(3) 預 り 金		187,161,136	
(4) 引 当 金			
イ 賞 与 引 当 金	362,818,000		
ロ 法定福利費引当金	68,143,000		
引 当 金 合 計		430,961,000	
流 動 負 債 合 計			2,408,638,887

### 5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金			
イ 受贈財産評価額	1,146,315		
ロ 工事負担金	49,942,000		
ハ 寄 附 金	30,458,614		
ニ 国 庫 補 助 金	269,658,000		
ホ 県 補 助 金	482,443,773		
ヘ その他長期前受金	272,474,699		
長 期 前 受 金 合 計		1,106,123,401	
(2) 長期前受金収益化累計額			
イ 受贈財産評価額	△1,089,000		
ロ 工事負担金	△42,087,618		
ハ 寄 附 金	△11,421,623		
ニ 国 庫 補 助 金	△202,943,422		
ホ 県 補 助 金	△305,662,188		
ヘ その他長期前受金	△258,023,822		
長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 合 計		△821,227,673	
繰 延 収 益 合 計			284,895,728
負 債 合 計			7,013,060,144

## 資 本 の 部

### 6 資 本 金

7,395,889,237

### 7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受贈財産評価額	4,035,301		
ロ 工事負担金	2,711,000		
ハ 寄 附 金	770,000		
ニ 国 庫 補 助 金	33,263,000		
ホ 県 補 助 金	282,239,200		
ヘ その他資本剰余金	6,071,537		
資 本 剰 余 金 合 計		329,090,038	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 減 債 積 立 金	283,600,000		
ロ 当年度未処理欠損金	4,511,317,691		
利 益 剰 余 金 合 計		△4,227,717,691	
剰 余 金 合 計			△3,898,627,653
資 本 合 計			3,497,261,584
負 債 資 本 合 計			10,510,321,728

# 重要な会計方針及び財務諸表注記

## I 重要な会計方針

### 1 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券・・・時価のないもの－移動平均法による原価法

### 2 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品・・・先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

### 3 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産 (リース資産を除く。)

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物 8～60年

構築物 3～60年

器械備品 2～20年

車両 4～6年

#### (2) 無形固定資産 (リース資産を除く。)

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

ソフトウェア 5年

#### (3) リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

### 4 引当金の計上方法

#### (1) 貸倒引当金

・医業未収金貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

・長期貸付金貸倒引当金

助産師修学資金貸付金の返還免除による損失に備えるため、貸付総額を計上している。

#### (2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額のうち、一般会計が負担する部分を除く額を計上している。

#### (3) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

#### (4) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

### 5 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

## II 予定貸借対照表等関連

### 1 企業債の償還に係る一般会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、「病院事業に対する繰出基準」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる額は852,682,628円である。

### 2 引当金の取崩し

#### (1) 退職給付引当金の取崩し

令和3年度において、退職手当として250,870,000円を支給するため、退職給付引当金250,870,000円を取り崩す。

#### (2) 賞与引当金の取崩し

令和3年度において、期末手当及び勤勉手当として1,153,619,000円を支給するため、賞与引当金356,933,000円を取り崩す。

#### (3) 法定福利費引当金の取崩し

令和3年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として213,456,000円を支出するため、法定福利費引当金64,018,000円を取り崩す。

#### (4) 貸倒引当金の取崩し

令和3年度において、固定資産の長期貸付金に係る貸倒引当金1,200,000円を取り崩す。  
また流動資産の貸倒引当金5,535,694円を取り崩す。

## III セグメント情報の開示

報告セグメントが1つのため、記載を省略している。

## IV リース契約により使用する固定資産

### 1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円超の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

# 令和3年度 富士市病院事業会計補正予算参考調書

## 収 益 的 収 入 及 び 支 出

支 出

(単位 千円)

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計	節	金 額	説 明
1 病院事業 費 用		15,400,000	5,906	15,405,906			
3 特 別 損 失		1	5,906	5,907			
	2 過 年 度 損 益 修 正 損	0	5,906	5,906	1 過 年 度 損 益 修 正 損	5,906	前年度指定感染症防疫等作業手当の追加

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位 千円)

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計	節	金 額	説 明
1 資 本 的 収 入		400,000	1,393	401,393			
2 その他 資 本 的 収 入		0	1,393	1,393			
	1 寄 附 金	0	1,393	1,393	1 寄 附 金	1,393	寄附金受入れに よる追加

支 出

(単位 千円)

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計	節	金 額	説 明
1 資 本 的 支 出		970,403	1,393	971,796			
1 建 設 改 良 費		434,150	1,393	435,543			
	2 固 定 資 産 購 入 費	416,150	1,393	417,543	1 器 械 備 品 購 入 費	1,393	寄附金受入れに 伴う増